

無料で使えるインスペクションアプリ 作業時間を半分に短縮可能に

Non Brokers(大阪市、東峯一真代表)は1月29日、ホーム・インスペクション(建物診断)アプリ「Rインスペクターズ」を正式リリースした。あわせて、国土交通省登録住宅評価機関と業務提携を行い、認定インスペクターの募集も行っていく。同社は、作業に見合った役割対価型の既存住宅売買仲介を目指す。第1フェーズとして既存住宅の徹底した情報公開を目的に、インスペクションの普及を進める。

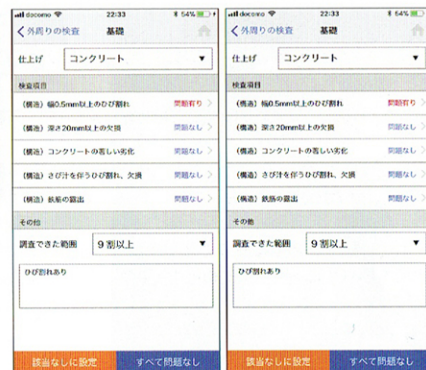
購入した既存住宅から不具合が見つかったトラブルになることは、流通の阻害要因のひとつになっている。実際

に市場に出されている物件を対象に同社が実験的にインスペクションを実施したところ、10件中4件の物件で不具合が見つかったという。同社の東峯一真代表はインスペクションが市場の適正な成長のカギになると、今回のアプリ開発を進めてきた。効率的なインスペクションが行えるアプリを開発し、検査コストを削減することで料金を抑え、利用しやすくする。

具体的には、アプリを活用することで、現場でそのまま報告書が作成できるようになる。インスペクションでは、現場調査のあとに、写真整理、報告書



Non Brokers
代表取締役
東峯 一真氏



実際の操作画面。検査漏れがないかも簡単にチェックできる

作成などに時間がとられる。検査会社による実験的な導入では作業時間が約50%に短縮できたという。

アプリの利用料は無料。国土交通省「既存住宅状況調査調査報告書」に準拠しており、現場で調査をするだけで、リアルタイムに報告書作成ができるため、帰社後の写真整理や報告書作成業務が不要になる。iOSに対応したアプリの他、ウェブブラウザ一経由(<https://www.r-inspectors.com>)でも利用できる。

現在、アプリの提供と合わせて、インスペクションの仕事を受発注できるプラットフォームの開発を進めてい

る。第一弾として、技研(大阪市)と提携。認定インスペクターの募集を開始した。認定インスペクターとして登録しておくだけで、近くの物件のインスペクション案件が届き、空き時間を利用して報酬を受け取ることができる。宅建業法上のインスペクションができる既存住宅状況調査技術者の登録を促していく。宅建業者は、このプラットフォームを使うことでインスペクターの手配ができる。

同社は今後、インスペクションデータを「住宅履歴」として継続更新することで、住宅の寿命と連動した正当な資産価値算出などを進めていく考えだ。

Rインスペクターズ
(ホームインスペクションプラットフォーム)

株式会社 技研

認定

	戸建て	共同
作業時間	2~3時間	1~2時間
受け取り報酬	2.5万円~	2万円~
対象地域	地域設定可能	
報告書	アプリで作成	

インスペクタープラットフォームのイメージ

Non Brokers
(大阪府大阪市)

インスペクションの時間を半分に
アプリ提供を1月開始

東峯一真社長

Non Broker
s(大阪府大阪市)は、
インスペクションに係る
作業時間を従来の2.0
分から半分にまで無
料アプリ「Rインスペ
クターズ」の提供を1月
29日から開始した。
同アプリは国土交通省
の「既存住宅状況調査
報告書」に準拠した報告
データ、写真を画面に基
づいて入力するだけで、自
動で報告書が作成される。
「これまでは帰社後、
100枚もの写真を整理
し、報告書を作成する事
務作業に、調査と同じ2
時間くらいかかっていた。
作業効率化ができて
います」と、アプリを
使ったことで、調査と
共に、事務作業ができる
ので作業を半分にでき
ます(東峯一真社長)。
今年の4月には宅建業
法の改正に伴い、ホーム
・インスペクションの
実施が義務づけられる。
インスペクションの普及を
推進する上で、アナログ
な業務プロセスの改善を
進めることが狙いだ。
また、同社では、国土
省登録住宅評価機関であ
る技研と業務提携し、認
定インスペクターの募
集を開始。2018年度
に1000人の登録を計
画している。

住宅産業新聞

Non Brokers
スマホで建物診断可能
アプリの提供開始

ノンブローカーズ(大阪府大阪市)は、1月29日より、国土交通省「既存住宅状況調査報告書」に準拠した建物診断アプリ「Rインスペクターズ」の提供を開始した。同アプリは、現場で調査をするだけで、リアルタイムに報告書を作成できる。帰社後の写真整理や報告書作成業務が不要になる。iOSに対応したアプリの他、ウェブブラウザ一経由(<https://www.r-inspectors.com>)でも利用できる。

報告書を作成するため、作業は大幅な時間を必要とした。同アプリは、調査結果をアプリにアップロードすることで、スマートフォンで現場調査を撮影するだけで、報告書が作成できる。帰社後の写真整理や報告書作成業務が不要になる。iOSに対応したアプリの他、ウェブブラウザ一経由(<https://www.r-inspectors.com>)でも利用できる。

